

I 調査結果の概要

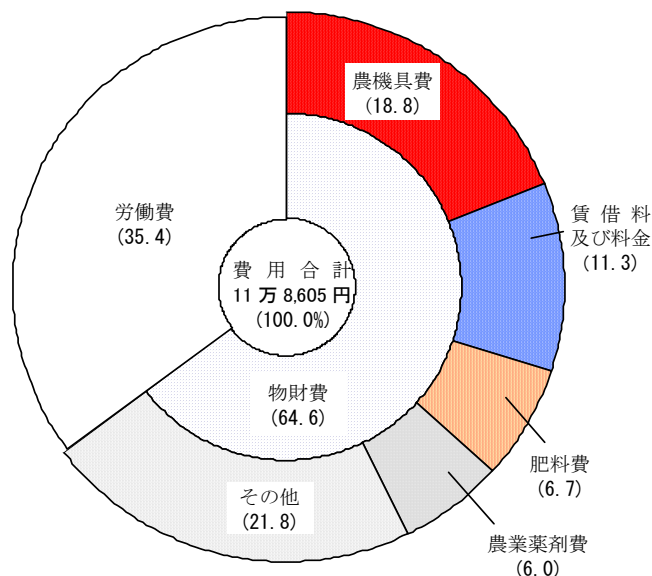
1 米生産費

(1) 平成18年産米の10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は14万3,538円で、前年に比べ2.1%減少し、60kg当たり全算入生産費は10 a 当たり収量が減少したことにより1万6,824円で、前年に比べ0.4%増加した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費が減少したのは、原油価格の高騰により光熱動力費が増加したものの、収量の減少に伴う乾燥・調製労働時間の減少等により労働費が減少したこと等による。

(3) 10 a 当たり粗収益は、収量が減少したこと等から前年に比べ2.9%減少し11万3,036円となった。

図1 主要費目の構成割合（10 a 当たり）



第1表 米の生産費及び収益性

区分	10 a 当たり		60 kg 当たり	
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率
	円	%	円	%
生産費	76,610	△ 0.3	8,978	2.3
労働費	41,995	△ 4.3	4,924	△ 1.8
費用合計	118,605	△ 1.7	13,902	0.8
生産費（副産物価額差引）	116,225	△ 2.0	13,622	0.6
支払利子・地代算入生産費	121,138	△ 1.7	14,198	0.9
資本利子・地代全額算入生産費	143,538	△ 2.1	16,824	0.4
収量	511 kg	△ 2.5	-	-
粗収益	113,036	△ 2.9	-	-

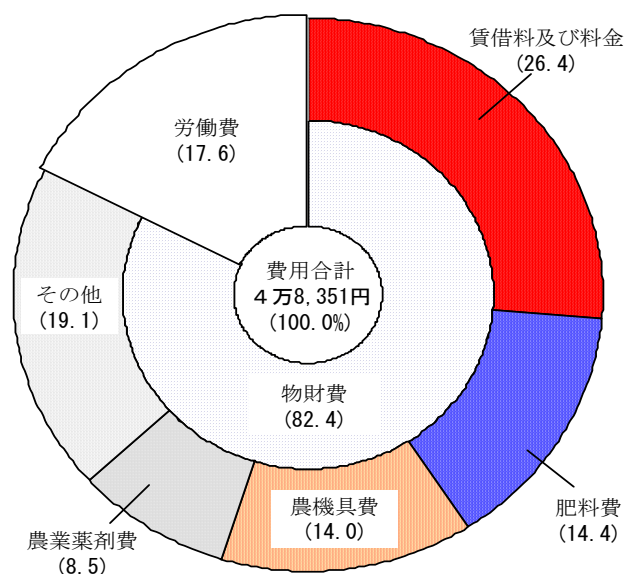
2 小麦生産費

(1) 平成18年産小麦の10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費は5万9,446円で、前年産に比べ2.5%減少し、60kg当たり全算入生産費は8,560円で3.7%増加した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費が減少したのは、光熱動力費が増加したものの、収量が減少したことに伴い、賃借料及び料金が減少したこと等による。

(3) なお、10 a 当たり粗収益は収量が平年並みであったことから、作柄が良かった前年産に比べ4.8%減少し5万7,687円。

図2 主要費目の構成割合（10 a 当たり）



第2表 小麦の生産費及び収益性

区分	10 a 当たり		60 kg 当たり		
	実数 円	対前年増減率 %	実数 円	対前年増減率 %	
生産費	物財費	39,865	△ 3.4	5,740	2.7
	労働費	8,486	△ 1.4	1,221	4.6
	費用合計	48,351	△ 3.1	6,961	3.0
	生産費（副産物価額差引）	46,959	△ 2.1	6,762	4.0
	支払利子・地代算入生産費	50,412	△ 2.7	7,259	3.4
	資本利子・地代全額算入生産費	59,446	△ 2.5	8,560	3.7
収量 (Kg)	417	△ 5.4	-	-	
粗収益	57,687	△ 4.8	-	-	